



コンビ ニンナンナ B-75P

だっこ・おんぶ兼用らくらくホルダー

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
本品を他の方にお譲りになる際には、必ず本書もあわせてお渡しください。



コンビ株式会社

本社 / 〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

製品にお気付きの点がございましたら、「お客様相談室」までご連絡ください。
お客様相談室 / 〒339-0025 埼玉県岩槻市約上新田271 TEL (048) 797-1000 FAX (048) 798-6109

00.9

ご使用の前に

この製品は、一般家庭でお子さまを乗せ、外気浴、日光浴、買い物などに使用するための1人用子守帯です。「だっこ」と「おんぶ」として使用できます。

使用できるお子さまの月齢 (SG基準による適応月齢)

| | |
|------|--|
| くだっこ | 体 重：11.3kgまで 参考月齢：首がすわってから～12ヵ月まで |
| | 首がすわってから 12ヵ月(11.3kg)まで (首がすわる時期や体重はお子さまの発育により個人差があります) |
| くおんぶ | 体 重：14.9kgまで 参考月齢：首がすわってから～30ヵ月 |
| | 首がすわってから 30ヵ月(14.9kg)まで (首がすわる時期や体重はお子さまの発育により個人差があります) |

●使用者のウエストサイズ：55～95cmまで

安全にお使いいただくために

安全上の注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者およびお子さまへの危害や物的損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は危害や物的損害の大きさと危害の度合いを示すもので、誤った取り扱いをすると生じるおそれのある内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

□の図の中に具体的な注意内容が書かれています。

△記号は警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。

×記号は禁止行為であることをお伝えするものです。

コンビラダーの使用法

コンビラダーの先端を指で起こしながら、調節ベルトの一方を引きます。

使用者の身体に無理なくフィットするように調節ベルトには半回転分のねじれがあります。コンビラダーの表面が使用者の身体に接するようセットします。



調節ホルダーの使用法

お子さまの成長や服に合わせて、調節ホルダーのサイズを調節します。



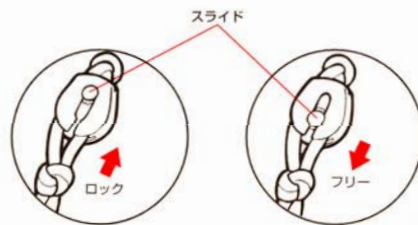
ヘッドレストの使用法

お子さまの成長に合わせて、ヘッドレストの高さが2段階に調節できます。

ヘッドレストのホックを取りはずせば、さらにコンパクトに収納できます。



警告 お子さまが転落するおそれがありますので、ヘッドレストは、必ず取り付けてご使用ください。



ヘッドサポートの使用法

ご使用にならないときは、取りはずすことができます。また、洗濯も可能です。(ヘッドサポートの対象月齢は、首がすわってから～7ヵ月頃までです)



洗濯および日常のお手入れ方法

- 洗濯は水またはぬるま湯で押し洗いをし、形を整えて日陰で平干ししてください。
- 軽い汚れの場合は、濡らせた布でたいてい落としてください。

●洗濯表示

| | | | | | |
|------|-----|--------|--------|-----|------|
| ブラック | 漂白剤 | 塩素系漂白剤 | 酸素系漂白剤 | 乾燥機 | アイロン |
| ネイビー | 漂白剤 | 塩素系漂白剤 | 酸素系漂白剤 | 乾燥機 | アイロン |
| ベージュ | 漂白剤 | 塩素系漂白剤 | 酸素系漂白剤 | 乾燥機 | アイロン |

洗濯についてのご注意

1. 色落ちすることがあります。他のものとは別に洗ってください。
2. 漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は肌あれ・湿疹などの原因となりますので、使用しないでください。(天然植物性「コンビ おむつ・肌着洗い(粉末洗剤、液体洗剤)」の使用をお勧めします)
3. 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。

警告

首がすわっていないお子さまへの使用は絶対にしないでください。お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、落下するおそれがあります。



だっこの際は必ずコンビバックルをとめてください。使用者の肩から肩帯がはずれ、お子さまが落下するおそれがあります。



だっこの際は必ず手で支えてください。お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。



おんぶの際は必ずウエストバックルをとめてください。肩帯が使用者の肩からはずれ、お子さまが落下するおそれがあります。



使用の際は必ずブリッジバックルをブリッジヒモに通してから確実に止めてください。肩帯が使用者の肩からはずれ、お子さまが落下するおそれがあります。



お子さまの乗せおろしは必ず安全な場所で行ってください。(他の人に介添えていただいた方がより安全です) お子さまが落下するおそれがあります。



ベルトの先端の返し縫い部をほどいたり本体を改造したりしないでください。故障や重大な事故につながるおそれがあります。



使用中走ったり、飛び跳ねたり、45°以上前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。お子さまが落下するおそれがあります。



ヘッドレストは、必ず取り付けてご使用ください。お子さまが転落するおそれがあります。



注意

授乳後約30分以内や連続2時間以上の使用はしないでください。お子さまや使用者に思わぬ負担をかけるおそれがあります。また、使用者が痛みや不快を感じた場合やお子さまに異常が認められた場合には使用を中止してください。



ほつれ、やぶれ、傷、またバックルなどの部品が破損した場合は、ただちに使用を中止してください。そのまま使用すると、事故につながるおそれがあります。



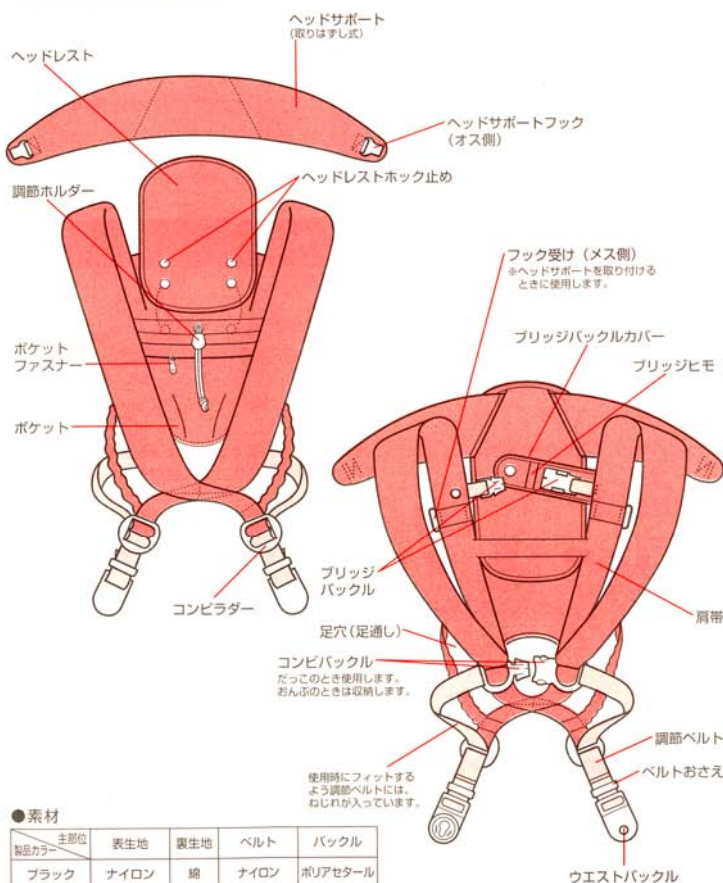
お子さまをだっこ・おんぶする以外の目的では使用しないでください。破損・故障の原因になります。



製品を火の近くや屋外に放置しないでください。加熱や雨水などでバックルや生地などが変質し、事故につながるおそれがあります。



各部の名称



●素材

| 製品カラー | 主部位 | 表生地 | 裏生地 | ベルト | バックル |
|--------------|-----|----------|-----|------|---------|
| ブラック | | ナイロン | 綿 | ナイロン | ポリアセタール |
| ネイビー ベージュ | | 綿・ポリエステル | 綿 | アクリル | ポリアセタール |

だっこのしかた

①②③の順にお読みください。

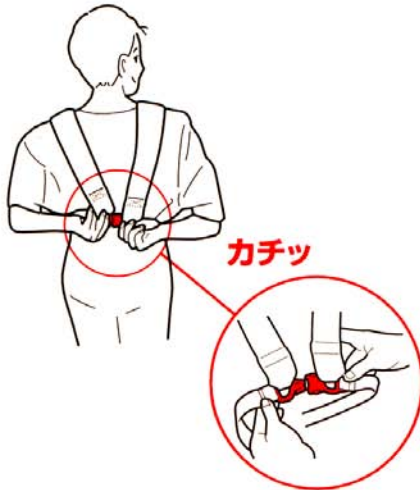
1

だっこの準備

お子さまをだっこする前に説明に従って準備してください。

1

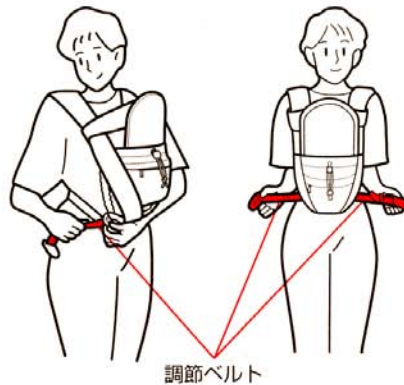
お子さまをだっこする前に本体のみを使用者の身体に取り付けて、コンビバックルをカチッと手応えのあるところまで差し込みます。



2

使用者のウエストに調節ベルトの長さをあわせませます。このとき背中中のコンビバックルはなるべく下の方にくるように設定し、調節ベルト左右のあまりの長さを同じにします。

※「コンビラダーの使用方法」(A面2ページ)をご参照ください。

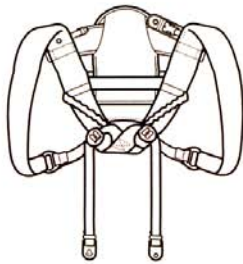


警告

お子さまが落下するおそれがありますので、お子さまと使用者が密着するように**調節ベルト**の長さはきつめに設定してください。

3

いったん本体を身体からはずし、ブリッジバックルとヘッドサポートのフックをはずします。



だっこのしかた①

お子さまを子守帯に乗せてから、だっこする方法です。

A

2

状況にあった方法をお選びください。

だっこのしかた②

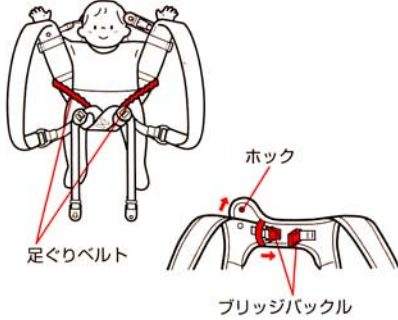
子守帯を使用者が取り付けてから、お子さまをだっこする方法です。

B

A

1

- ①安全な場所でお子さまを乗せます。このとき、お子さまの足を必ず足ぐりベルトに通してください。
- ②ブリッジバックルをブリッジヒモに通し、カチッと手応えがあるところまでバックルを差し込みます。それからホックをとめます。

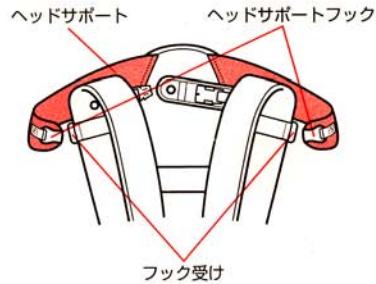


警告

お子さまが落下するおそれがありますので、**ブリッジバックル**は必ず**ブリッジヒモ**に通してから確実にとめてください。

2

- ①ヘッドサポートをセットします。
- ②ヘッドサポートフックを肩帯についているフック受けにとめます。
※ヘッドサポートをご使用にならないときは、取りはずすこともできます。
(ヘッドサポート使用対象月齢：首がすわってから～7ヵ月頃まで)



3

- ③前かがみになり、肩帯を肩にかけ背中中のコンビバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。このとき、お子さまを安全な場所に寝かせて取り付けてください。



警告

使用中お子さまが落下するおそれがありますので**コンビバックル**を必ずとめてください。

B

1

- ①使用者の身体に取り付けて、コンビバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。



警告

使用中お子さまが落下するおそれがありますので**コンビバックル**を必ずとめてください。

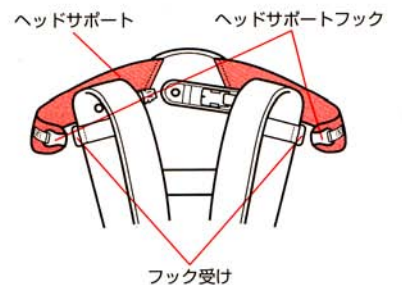
2

- ①使用者がすわった状態でお子さまを乗せます。このとき、お子さまの足を必ず足ぐりベルトに通してください。
- ②ブリッジバックルをブリッジヒモに通し、カチッと手応えがあるところまでバックルを差し込みます。それからホックをとめます。



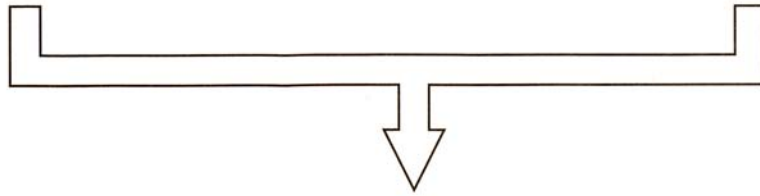
3

- ①ヘッドサポートをセットします。
- ②ヘッドサポートフックを肩帯についているフック受けにとめます。
※ヘッドサポートをご使用にならないときは、取りはずすこともできます。
(ヘッドサポート使用対象月齢：首がすわってから～7ヵ月頃まで)



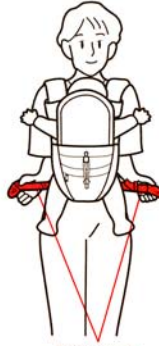
警告

お子さまがすれ落ちるおそれがありますので、**ブリッジバックル**は必ず**ブリッジヒモ**に通してから確実にとめてください。



4

しっくりこないときは、再度調節ベルトの長さを調節し、肩帯や調節ベルトの表裏を整えます。



調節ベルト

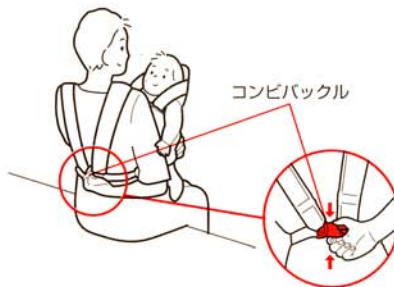


お子さまが落下するおそれがありますので、お子さまと使用者が密着するように調節ベルトの長さはきつめに設定してください。

だっこのはずしかた

1

安全な場所にすわり、お子さまを支えながらコンビバックルをはずします。



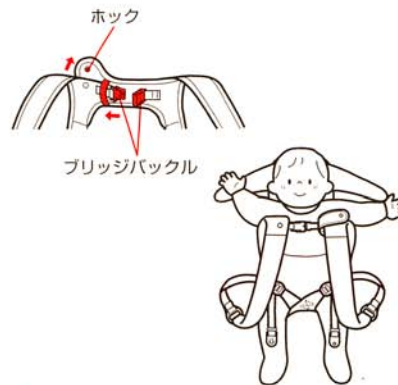
コンビバックル



お子さまが落下するおそれがありますので、必ず安全な場所で行ってください。(他の人に介添えしていただいた方がより安全です)

2

安全な場所にお子さまをおろし、ホックをはずしてからブリッジバックルをはずします。このとき、お子さまを安全な場所に寝かせた状態で行ってください。



ブリッジバックル

ホック

3

お子さまを取り出します。



おんぶのしかた

①②の順にお読みください。

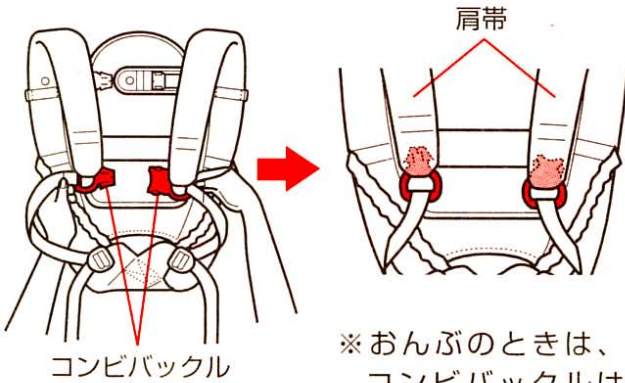
1

おんぶの準備

お子さまをおんぶする前に説明に従って準備してください。

①

コンビバックルを肩帯の中に収納します。

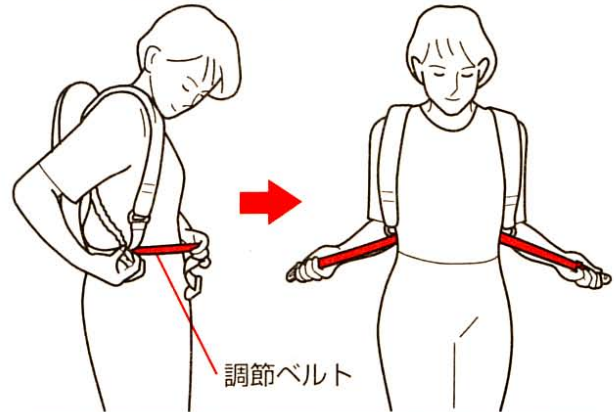


②

お子さまをおんぶする前に本体のみを取り付けて、使用者のウエストに調節ベルトの長さをあわせませす。

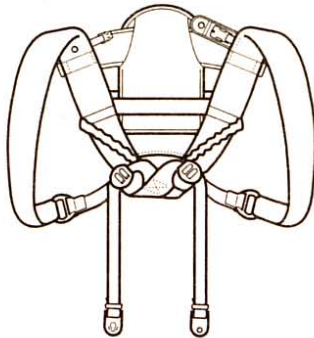
このときコンビラダーの表面が使用者の腰の高い位置にあたるようベルトの長さをきつめに設定し、調節ベルトの左右のあまりの長さを同じにします。

※「コンビラダーの使用方法」(A面2ページ)をご参照ください。



③

いったん本体を身体からはずし、ブリッジバックルとヘッドサポートのフックをはずします。



警告

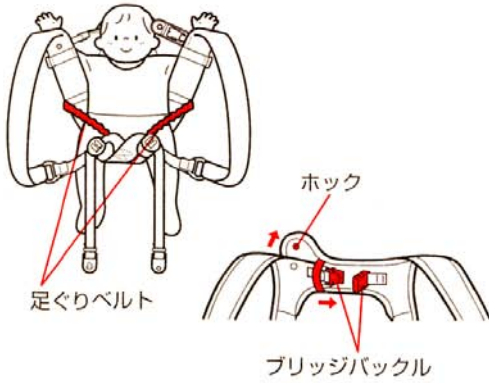
お子さまが落下するおそれがありますので、お子さまと使用者が密着するように**調節ベルト**の長さはきつめに設定してください。

2

おんぶのしかた

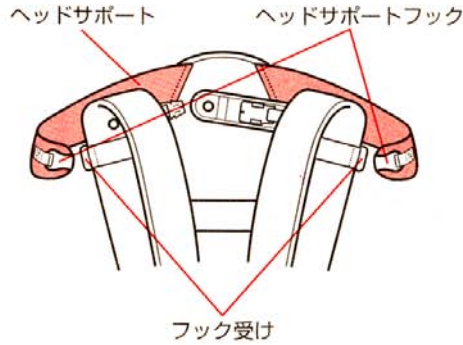
1

- 安全な場所でお子さまを乗せます。このとき、お子さまの足を必ず足ぐりベルトに通してください。
- ブリッジバックルをブリッジヒモに通し、カチッと手応えがあるところまでバックルを差し込みます。それからホックをとめます。



2

- ヘッドサポートをセットします。
- ヘッドサポートフックを肩帯についているフック受けにとめます。
※ヘッドサポートをご使用にならないときは、取りはずすこともできます。
(ヘッドサポート使用対象月齢：首がすわってから～7か月頃まで)



お子さまが落下するおそれがありますので、**ブリッジバックル**は必ず**ブリッジヒモ**に通してから確実にとめてください。

3

背負います。

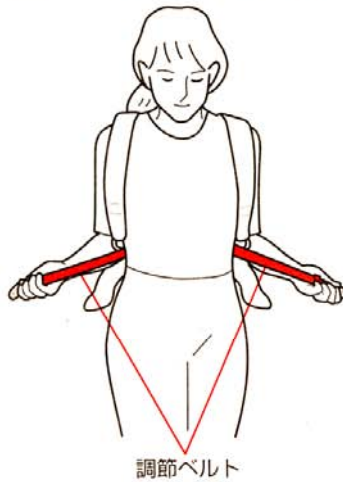


使用者が1人で背負うときには、肩帯の上部を持って行ってください。



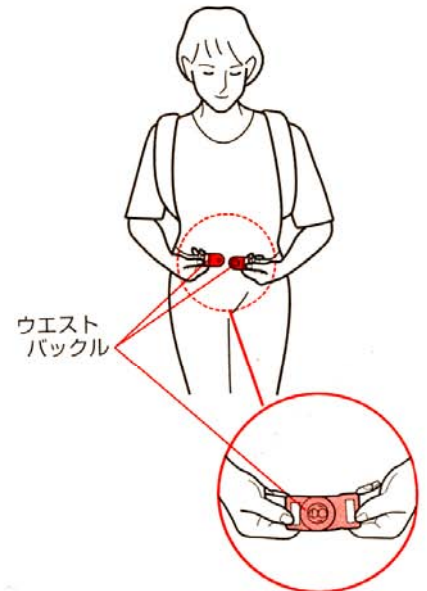
4

調節ベルトの左右を同じに調節し、肩帯や調節ベルトの表裏を整えます。



5

ウエストバックルをとめます。



背負う際お子さまが落下するおそれがありますので必ず安全な場所で行ってください。
(他の人に介添えしていただいた方がより安全です)



お子さまが落下するおそれがありますので、お子さまと使用者が密着するように**調節ベルト**の長さはきつめに設定してください。



お子さまが落下するおそれがありますので、必ず**ウエストバックル**をとめてください。

おんぶのはずしかた

1

ウエストバックルをはずします。



ウエストバックル

2

肩からおろします。

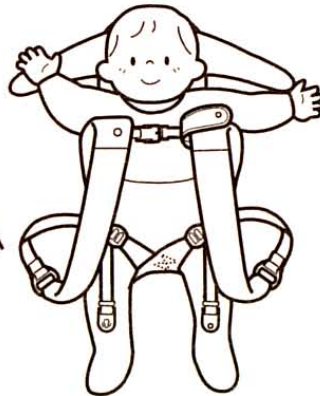
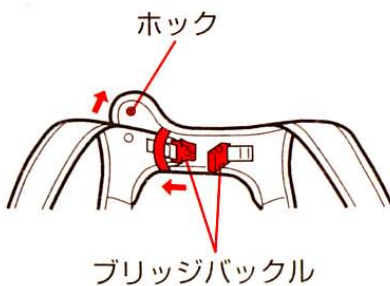


警告

おろす際お子さまが落下するおそれがありますので必ず安全な場所で行ってください。
(他の人に介添えしていただいた方がより安全です)

3

安全な場所にお子さまをおろし、ホックをはずしてからブリッジバックルをはずします。このとき、お子さまを安全な場所に寝かせた状態で行ってください。



4

お子さまを取り出します。

